

2017年国際女性デー
中央大会

戦争NO! 今こそ憲法を守り生かそう! 世界の女性と手をつなぎ、 平和・ジェンダー平等へ!

プログラム

講演「沖縄から伝えたいこと
—戦争と人権、日本国憲法」

ジャーナリスト・映画監督
三上 智恵さん

- コーラス (女性のうたごえ東京連絡会)
童神 (わらびがみ) いとし子よ
沖縄を返せ 他
- 交流と連帯のひろば ●アピール採択

日時 2017年3月8日 水

18:30~20:40 (18:00開場)

会場 品川区立総合区民会館
きゅりあん

〒140-0011 品川区東大井5-18-1

入場無料

どなたでもお気軽に
ご参加ください。

案内図



JR京浜東北線・東急大井町線・りんかい線
「大井町駅」下車徒歩1分



プロフィール

●1987年アナウンサーとして毎日放送に入社。●1995年沖縄で少女暴行事件が起きた年に開局した琉球朝日放送に入社。沖縄の歴史・社会問題をテーマにドキュメンタリーの取材、制作。●2010年に「放送ウーマン賞」を受賞。監督作品の「標的の村」(2013年公開)は、山形国際ドキュメンタリー映画祭2013日本映画監督協会賞・市民賞受賞。「戦場ぬ止み」(いくばねぬとうどうみ) (2015年公開)。●2017年3月第3作「標的の島～風かたか～」公開予定。●沖縄国際大学非常勤講師(沖縄民俗学)。著書『戦場ぬ止み 辺野古・高江からの祈り』(大月書店)、『女子力で読み解く基地神話』(かもがわ出版、島洋子さんとの共著)。



主催

2017年国際女性デー中央大会実行委員会

連絡先:日本婦人団体連合会 〒151-0051 東京都渋谷区千駄ヶ谷4-11-9-303 Tel.03-3401-6147



国際女性デーは、歴史の作り手である普通の女性の物語である。それは男女平等のために、女性たちの社会参加と社会変革を求める幾世紀にもわたるたたかいに根ざしている。

—1995年国連文書より

●国際女性デーってなに?

3月8日、国際女性デーは、世界の女性が「パンと権利と平和」のためにいっせいにたちあがる日です。

安倍政権は、自衛隊PKO部隊に「駆け付け警護」などの新任務を付与して、戦場である南スーダンに自衛隊を派兵しました。沖縄では、民意に反して、辺野古への新基地建設、東村・高江へのオスプレイ着陸帯建設をすすめています。安倍政権の暴走をストップさせる共同行動がますます重要になっています。

女性たちは、憲法9条を守り、戦争NO!、TPP批准ストップ、社会保障の大改悪・労働法制改悪許すな!と行動し、共同を広げています。平和・ジェンダー平等の実現に向けて、世界の女性たちと連帯しましょう。



●ルーツと歴史

20世紀初頭、アメリカの女性たちがパンと参政権を求めておこした行動に学び、1910年、第1次世界大戦を前にコペンハーゲンでの第2回国際社会主義女性会議でクラーラ・ツェトキンが提案、世界の女性の統一行動日として創立されました。

1917年3月8日におこなわれたロシアの国際女性デー以後、世界の女性が立ち上がる日となっています。

1977年には国連デーとなり、国連事務総長が毎年メッセージを発表する全世界のとりくみとなっています。

●日本でも

1923年、婦人講演会として開いたのが最初。天皇制国家の弾圧で集会を開けなくなつても、個人宅で集い、女性デーを守りつづけました。

1947年には戦後初の女性デーがとりくまれ、49年には1万5000人が日比谷小音楽堂を埋めつくしました。その後も、女性の切実な課題をかかげ、平等・開発・平和をめざす世界の女性運動と連帯して発展しています。

女性が輝く平和な未来へ

女性たちの「安心、安全な化粧品が欲しい」の

願いから生まれたレイラ化粧品

“女性の美しさも平和でこそ”と平和運動に貢献し平和のために行動する

女性たちとともに歩んできました

“美と平和”的願いを未来につないで、

これからもごいっしょに!

美と平和へのかけ橋

レイラ
化粧品
Leila

ISO14001登録企業 株式会社ふじ
TEL 0120-73-5051 FAX 0120-88-0814

レイラ化粧品で検索



SS化粧水 100ml 2,620円

SS乳液 80ml 2,470円

SSクリームⅡ<油性> 30g 2,680円

BiエッセンスⅡ [美容液]
28ml 3,570円